【第２回】
再生可能エネルギー発電施設　投資家調査
調査結果　概要

～ 2018年4月 ～

谷澤総合鑑定所
The Tanizawa Sōgō Appraisal Co.,Ltd.

■ 調査の概要

本調査の目的	本再生可能エネルギー発電施設 投資家調査（以下、「本調査」といいます。）は、市場参加者が想定する利回りや景況感などのデータを集計・分析し、ご回答者にフィードバックすることで、適切な評価の参考資料及び健全な投資活動に資することを目的としています。
調査対象	再生可能エネルギー発電施設に投資する投資家等
調査方法	電子メールによるアンケート調査
調査時期	平成30年4月
設問数	10（本調査結果概要では、調査結果の一部を公開しています。）
回収結果	再生可能エネルギー発電施設を売買・運用する資産運用会社等、計12社、17名
調査実施機関	株式会社谷澤総合鑑定所 東京本社
利用上の留意点	本調査に関する書類のすべての著作権は株式会社谷澤総合鑑定所に属しており、複製・改変・翻訳等の利用を禁止致します。本調査及び調査結果の全部または一部を引用し、又は転載等にてご利用される場合は、事前に株式会社谷澤総合鑑定所の書面による承諾を得てください。 なお、本紙の内容については正確を期しておりますが、内容の誤りや不正確に起因するいかなる損害や損失について弊社は責任を負いません。

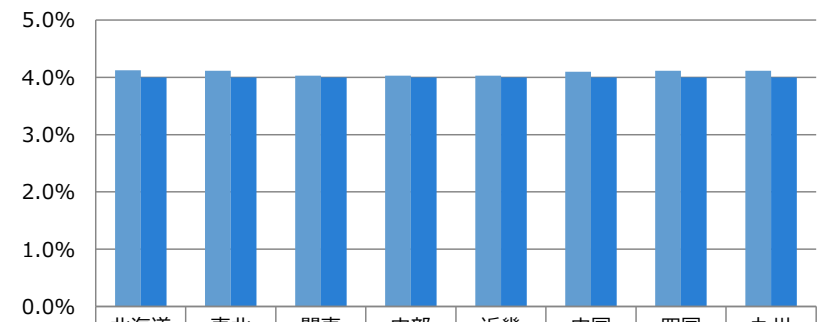
Q 質問．以下の条件を満たす太陽光発電施設の割引率をお答えください。

割引率について
本調査で想定する割引率は、DCF法において将来における各期のキャッシュフローをそれぞれ現在価値に割り戻す際に用いられる利回りであり、内部収益率（IRR）と同義となります。（レバレッジを効かせたエクイティIRRではありません）

太陽光発電施設の前提条件
■施設の状態：運用開始後、■施設規模：2MW未満（高圧）、■パネルメーカー：日本の大手メーカー、■土地の権利：地上権、■オペレーター：優良、■設備の維持管理：良好、■期待発電量の超過確率：P50、■出力抑制リスク：キャッシュフローに織り込み済み（割引率には含まない）、■ランニングコスト：標準的、■各県庁所在地からの距離：車で約１時間、■自然環境：各エリアにおいて標準的、■接道状況：良好、■土地の形状：平坦な整形地

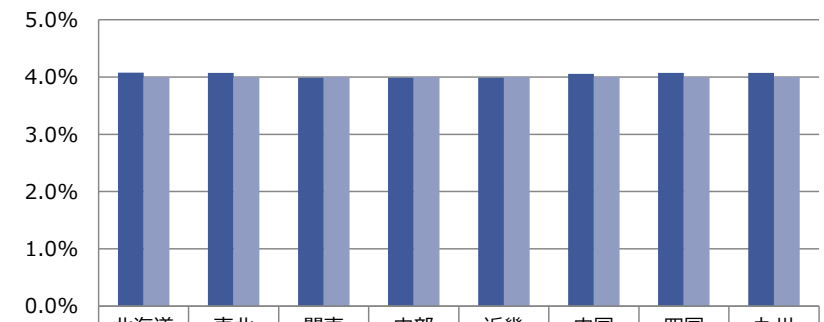
A ご回答．

現在の割引率



	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
平均値	4.1%	4.1%	4.0%	4.0%	4.0%	4.1%	4.1%	4.1%
中央値	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%

半年後の割引率

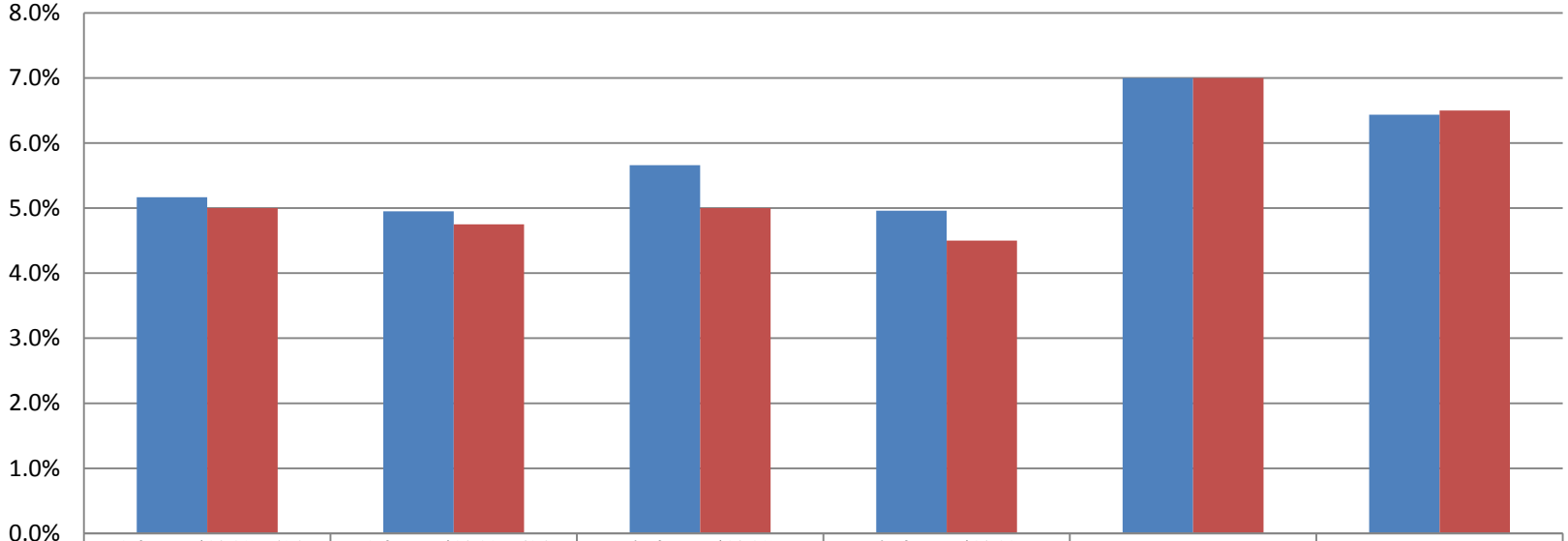


	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
平均	4.1%	4.1%	4.0%	4.0%	4.0%	4.1%	4.1%	4.1%
中央値	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%

Q 質問．下記施設に期待される割引率をご教示ください。

A ご回答．

現在の割引率



	風力発電施設（陸上）2MW程度	風力発電施設（陸上）20MW程度	水力発電施設（2MW程度）	水力発電施設（20MW程度）	バイオマス発電施設（2MW程度）	バイオマス発電施設（20MW程度）
平均値	5.2%	5.0%	5.7%	5.0%	7.0%	6.4%
中央値	5.0%	4.8%	5.0%	4.5%	7.0%	6.5%

ご意見・ご質問等がございましたら、下記までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

東京都港区赤坂１-１１-４４(赤坂インターシティ)

株式会社 谷澤総合鑑定所 東京本社

鑑定3部 近藤 武史

TEL：03-5549-2207